

2021,5,30 自然・歴史探訪 御殿山・武奈ヶ嶽・釣瓶岳記録

山々の新緑・晴天・あちこちに咲き誇る草花、ベニドウダン・サラサドウダンなどの樹木の花々が咲き誇り、正に“風薫る“花街道ウォークを楽しみました。今日も自然に感謝。出会いに感謝の一日でした。

◆トレッキングの様子



坊村から登る 急坂を上る 新緑がとても綺麗 御殿山の到着 武奈ヶ嶽を目指して



足元に注意して ベニドウダンの花々が両脇に 岩場もあり、「さすが比良山系ね」 武奈ヶ嶽山頂にて



釣瓶岳を目指して 釣瓶岳にて 釣瓶岳から高島地区方面の景色を楽しむ すばらしい眺望を楽しみながら朽木地区 栃生に下山。お疲れさまでした。

◆自然観察



フタリシズカ ベニドウダン チゴユリ ギンリョウソウ ヤマシヤク



ヤマゴボウ ジャケツイバラ チゴユリの実 カンアオイ カマツカ ヤマボウシ



サワフタギ レンゲツツジ ヒメシャガ アカモノ サラサドウダン ナナカマド

◆歴史



地主神社



炭窯跡

地主神社：葛川坊村町にあり、思古淵（しこぶち）明神を祀る。思古淵は、安曇川流域に多く祀られていて、この地域の開拓の祖神であり、また水の神とも言われている。建物は、拝殿、幣殿（へいでん）、本殿（春日造り）が一行に並ぶ珍しい配置。本殿と幣殿は、室町時代の建物で重要文化財。